

令和5年度 新潟大学創生学部総合型選抜【課題1】

講義題目 「超スマート社会とパーソナライゼーション」

講義の流れ

- ・ はじめに：新しい社会 Society 5.0 と現在のネット検索
- ・ Web ページとリンク
- ・ ページの重要度とページランク
- ・ パーソナライゼーションの効果
- ・ 超スマート社会を支える技術と課題

課題レポート設問

講義内容を踏まえて、以下の設問1～3について解答せよ。

なお、解答にあたっては、各設問番号に対応した解答用紙を使用すること。設問2については、2頁と3頁の2枚を使用すること。

設問1

図1に4つのページA, B, C, Dのリンク関係を示す。以下の(1)(2)(3)に解答せよ。

- (1) ページA, B, C, Dのそれぞれのリンク数 n_A, n_B, n_C, n_D を示せ。
- (2) ページA, B, C, Dのそれぞれの被リンク数 m_A, m_B, m_C, m_D を示せ。
- (3) ページA, B, C, Dの重要度をそれぞれ x_A, x_B, x_C, x_D とする。ページランクの関係式を連立方程式として示せ。ただし、パーソナライゼーションについては無視せよ。

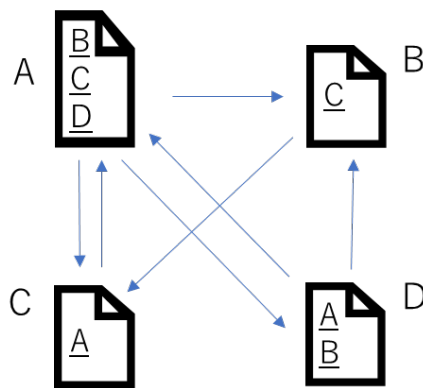


図1

設問2

Society 5.0 を紹介する内閣府ホームページの項目「Society 5.0 による人間中心の社会」には以下の文章が掲載されている。

「これ (Society 5.0) は一人一人の人間が中心となる社会であり、決して AI やロボットに支配され、監視されるような未来ではありません。」

この記載の意図をどのように捉えるか？講義の内容を踏まえて自身の考えを 800 文字以内で述べよ。なお、回答には以下の内容を含むこと。“Society 5.0” は“S5”と略記してよい。

- Society 5.0 とは何をどのように目指す社会か？
- Society 5.0 の実現に期待される技術は何か？
- Society 5.0 を実現できる技術で生じ得る懸念は何か？

設問 3

「脳健康度」と称して認知機能（理解、判断、論理などの知的機能。ここでは主に病気や障害などの原因により低下した脳の機能）を評価するインターネットサービスがある。このような分析サービスの利用者が注意すべき点について自身の考えを 300 文字以内で述べよ。

令和5年度 新潟大学創生学部総合型選抜【課題2】

講義題目 「紙で保存する世界からデジタルデータで保存する世界へ」

講義の流れ

- ・ はじめに：DX(デジタルトランスフォーメーション)の進展
- ・ 情報の保管や取り扱いが紙媒体からデジタル媒体へ移行することで生じる各種の問題
- ・ 電子署名法の概要と導入の理由
- ・ デジタル手続法の概要と導入の理由
- ・ 電子契約の普及と実務上の留意点

課題レポート設問

講義の内容を踏まえて、以下の設問1～3について解答せよ。

なお、解答にあたっては、各設問番号に対応した解答用紙を使用し、枠内に収まるようにすること。

設問1

あなたは、あなたより30歳以上年齢が上の世代の人から、DXとはなにかと聞かれたらどのような例でどのようなことを説明するのがよいと思うか。理由も説明しながら解答せよ。

設問2

以下の(1)(2)について解答せよ。

- (1) 企業はなぜ判子を押して文書を作成・保管してきたのか説明せよ。
- (2) 電子署名法という法律はなぜつくられたのか説明せよ。

設問3

文書・情報の保管・管理体制が紙からデジタルデータへDXによって移行していくと、世の中の何がどう変わると思うか。その際あなたはどのようなことを勉強していく必要があると思うか。それぞれ理由を示しながら論ぜよ。